

中1技術科 銅鏡作り (中1A・高橋千広教諭)



型の中へ慎重に銅とスズの溶液を流し込む生徒ら＝浜松市中区で

2008. 7. 10 (木)
中日新聞・朝刊

鑄込みみに緊張

浜松市中区の浜松開誠館 込んで型を作り、約一五〇
中学校の一年生三十三人が〇度まで熱した銅とスズの
九日、銅鏡作りの「鑄込 溶液を流し込んだ。
み」作業に取り組んだ。 防護手袋などをして慎重
技術科の授業の一環。事 に鑄込み作業を行い、冷め
前に模様などをかたどった 直徑六センチの円盤を砂に埋め

銅鏡作り「出来上がり楽しみ」

浜松開誠館中生徒

たところで型から出して研
磨を始めた。完成は九月の
予定。
青柳純人君(三)は「流し
込むときにとっても熱くて、
緊張した。出来上がりが楽
しみ」と話した。